

ゼリ才便り

三月号

- 2025 -



「おえん、桜の季節になりました。おえんがずいぶんか
たまにゼリ才便りを楽しみにして、おえんの心なごと言っておらう
大志びして今月も張り切りおえんのおえん。樂觀的生き方
にも多少コツがあるように、思うとおりの結果が出る時は
「まあそろそろ身もあるか」とこたわりを持たないほど
相手も自分も選別は自由という心のゆとりでほうか
これからは増々多分たたくも急げない年外ですから
良かったり悪かったり人生シシソゲームと心得て軽んだ時
は痛い所をスリスリして毎度のドシを笑ってほうか
あと少しマスクやメガネなどの花粉症対策をして免渡か
よめる発酵食品の代表納豆を食べて乗り越えよう。
大好きなオートミールへのパンの言葉から「何より大事な
は、人生を楽しむこと、幸せを感じることに、それだけです」。
素敵な人は素敵な事を言ってるが、実は若者多き女優
だった。人は誰も自分というドラマを演じる主人公です。
今月も沢山笑って桜から感謝をもらって感謝の前進
季節の変わり目くれくれもご自愛の上お是ー下さいませ
ご健勝心よりお祈り申し上げます
敬具

令和七年三月十日

松本幸子子

